

地方創生推進交付金に係る事業実施評価表

No	① 交付対象事業の名称	② 事業概要	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)					⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標		指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	地域クリエイターと連携した新たな担い手育成及びコンテンツ等開発事業	担い手不足や新たな産業の創出の必要性が高いという共通の構造的課題を有している、弘前市・大鰐町・田舎館村・佐賀県嬉野市が連携し、「人材育成」、「ブランド・コンテンツ開発」、「積極的な情報発信」という3つの柱に基づき各事業を実施することにより、連携自治体が一体となって、新たな産業の創出とともに、既存の産業の底上げを行いまちの継続した成長を目指す。 ・影絵プロジェクト ・冬の田んぼアート開催、アップルティー開発 ・嬉野デザインウィークカフェ	8,110,714	指標①	観光客入込数	392,000	人	H30.3	415,850	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	総合戦略のKPI達成に効果があった事業。今後も継続して実施していただきたい。	事業の継続	周辺自治体とも協力し今後も継続して実施していく。
指標②														
指標③														
指標④														
指標⑤														
2	田んぼアートの里ブランド化推進事業	村や農業団体等で構成する「田んぼアートの里ブランド化推進協議会」が主体となり、地域産米(あさゆき)をブランド化するほか、温泉熱を活用したハウスを整備し、果樹や野菜等の実験的栽培や通年栽培及び観光農園として活用しながら、農業の高付加価値化や他産業との連携による新しい産業の創出を進め収入増加につなげる。更に田んぼアート関連施設を充実させる事によって交流人口の増加を図る。 ・「田んぼアートの里」ブランド化を中核とした農業振興事業 ・人材確保・育成事業と情報発信事業 ・交流人口増加を実現する観光産業振興事業 ・事業遂行のための臨時職員採用等	49,600,000	指標①	いちご生産者数	16	人	H30.3	15	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	総合戦略の目標達成に非常に効果がある事業で、今後も継続していただきたい。いちごの販売について積極的に告知をしていただきたい。	事業の継続	引き続き、いちご等の農産物販売を通年で行えるよう、基盤整備等を行う。 ハウスの整備がまだ5棟で安定して収穫はできていない状況ではあるが、いちごの販売についてホームページ等を利用し周知する。
指標②	いちご生産販売額	7,925	万円	H30.3	9,257									
指標③	観光入込客数	440,000	人	H30.3	415,850									
指標④														
指標⑤														